



いまいは今
vol. 277

発行 今井町町並み保存会
発行日 令和5年7月1日
電話 0744-22-1128
http://www3.kcn.ne.jp/~imaicho/
e-mail imaicho@m3.kcn.ne.jp
◇ご意見・ご感想は
今井景観支援センターまで

重伝建選定30周年記念事業

第26回今井町並み散歩

五月晴れの下で盛會裡に終る

4年ぶりに全面復活した今井町並み散歩の事業が盛會裡に終えることができました。これもひとえに皆様方のご理解と物心両面にわたるご支援の賜物と改めて心より厚くお礼申し上げます。

さて、先月号の「いまいは今」で、5月21日にクライマックスを迎えた「茶行列」と「六斎市」及びその他の催しについて速報させていただきました。今月号では今までの町並み散歩にはなかった広報の件や、主に子供さんや町外の人達に楽しんでいただいている「スタンプウォーク」や「クイズラリー」について紹介します。

初めて近鉄電車内に吊り広告!

町内の行事イベントの告知は、町内各戸を回る回覧板や、町内各所の掲示板上にポスターを貼る方法があります。

しかし、町外の人達に対する告知は、当保存会のホームページやせいぜい榎原市の広報誌に掲載してもらおうくらいで、そもそも告知にかかる費用を考えると大変悩ましい問題です。



そのような状況下でも近鉄さんは、若林相談役との関係で主要駅の構内へのポスター掲示や、八木駅・榎原神宮前駅構内でノボリ旗の設置等で長年にわたり協力していただいております。

加えて今年は、初めて電車一輛づつの車輻内に変形B3ポスターを掲示していただきました。1,780枚のポスターを全車輻に掲示していただき、丸3年のブックがたった行事の広報に多大な後援をさせていただきました。

プレゼント付き

スタンプウォーク・クイズラリー

この2つの催事は、町並み散歩の恒例と

なっているもので、子供たちや町外の人々に今井町について理解を深めながら同時に楽しんでもらえる企画です。

「スタンプウォーク」に参加する人は、まず案内所等でスタンプウォークの台紙を入手して、台紙記載の町内6ヶ所(今回は順明寺・音村家・高木家・山尾家・春日神社・今井まちや館)を探して歩き、そこに設置してあるスタンプを自分で台紙に押します。6ヶ所全部のスタンプを集めると、今井まちや館でプレゼント(写真)を贈呈します。今年は約460人が参加。

「クイズラリー」に参加する人も、クイズラリー回答紙を入手して記載してあるクイズポイント(今回は今西家・中橋家・旧米谷家)を探して、その家の前に掲示してある質問に回答を記入します。3問記入済の回答紙を回答箱に入れて応募は完了(168人の応募)。町並み散歩の最終日に今井まちや館で回答をチェックして全問正解者の中から抽選した当選者10人には「河合酒造の清酒と恒岡の醤油」のセットがプレゼントされました。



何種類かの色紙のメモ帳



本町筋を画いた缶バッジ

第15回NAED地域づくりシンポジウム

「Helzに火を灯せ」

6月3日(土) 13時〜16時半

第15回 NAED 地域づくりシンポジウム

今井地区公民館

2023 6月3日(土) 13:00〜16:30

シンポジウム 参加費 1,000円
懇親会(17:00〜18:00) 参加費 3,000円
定員 70名

Helzに火を灯せ

アフターコロナがもたらした地域づくり・コロナを乗り越えて

海と森と人のつながり

講演者 坂本 定史氏
(2019年、2020年、2021年、2022年、2023年) 5回連続講演者として、地域の活性化に貢献されています。

主催：一般社団法人地域づくり支援機構
後援：奈良県、奈良県市長会、奈良県町村会、奈良フェニックス大学
協力：上野街道推進協議会、一般社団法人地産地消、今井町並み保存会、深野〇〇会

一般社団法人地域づくり支援機構（NAED）が運営する地域づくりの勉強の場では10人未満の少数ですが、地域に貢献出来、自分も磨ける人材育成の1年間講座を開いています。

今井町並み保存会はこの会が設立した時からの団体会員として加入しています。

当保存会からは若林相談役が5期生で、木本京子さんが9期生で、中村倫子さんが15期生で受講し、地域プランナーと地域コーディネータの資格を習得し、地域への奉仕を沢山しておられます。

その養成塾が3年前から教室を今井町の阿伽陀屋若林亭に移して若林相談役が塾頭として開塾されています。

今年15期生の卒業式にあたるシンポジウムを今井地区公民館で開催され、卒業

生を輩出した山添村野村村長や三郷町商工会議所事務局長に交じって、檀原市松南副市長や矢追市議なども最後まで熱心に卒業生の発表に耳を傾け、感想や質問も交わして関心の深さを示してくれました。

この養成塾卒業生、なかでも5〜7期生の卒業生たちは、「コロナ前までは毎年千葉大学生たちとともに今井町並み散歩や今井灯火会に助っ人に来て大活躍をしてくれていたのを覚えている人は多いと思います。

今年の卒業生も昨年8月の灯火会と先月の町衆市で大活躍し、地元の産物や特産PRにもたくさん出品をしてくれました。開講式は7月8日です。



発表をした6人の卒業生の皆さん

地域の未来のために
～あなたが取り組める地域づくりのプロジェクト実現を応援します！～

2023地域プランナー コーディネータ養成塾

＜地域づくり支援人材養成塾第16期生募集＞
実施期間：2023年7月8日(土)～2024年6月1日(土)

定員	参加費	講座
10名限定 (申込受付後面談)	受講料 54,000円(税込) 資格認定試験料 6,000円(税込)	全21回 実務講座、資格認定試験を含む 10/100～12/100

こんな志ある方を応援します

- 地域で起業し、定住するために事業計画を実現させたい方
- 地域活動に参加していきたい方、また活動のスキルアップしたい方
- 自らのプロジェクト実現のため、活動を広め、協力者や仲間を増やしたい方
- 地域でNPO運営、ソーシャルビジネス経営等に興味のある方
- 地域の課題解決に向けてどう取り組むんだらいいか迷っている方

主催：一般社団法人地域づくり支援機構（NAED）
後援：奈良県、奈良県市長会、奈良県町村会、奈良フェニックス大学
協力：深野〇〇会、今井町並み保存会、阿伽陀屋若林亭

お心当たりの方、自薦他薦を問いません。お申し込みください。

NHK BSプレミアム

「よみがえる新日本紀行」

7月1日(土) 放送予定

昭和38年(1963)から昭和57年(1982)まで18年半も続いたNHK総合テレビの「新日本紀行」という長寿番組がありました。

昭和54年(1979)に「檀原市今井町」古い民家の下で」というタイトルで今井町が全国に紹介されました。

その27年後、平成18年(2006)には、「新日本紀行ふたたび」という番組で「大和 古い家並みの下で」檀原市今井町」というタイトルで放送されました。

そして、17年後の今回は、「よみがえる新日本紀行」という番組で三たび今井町が放送される予定です。

BSプレミアム(103)で早朝5時27分から6時5分まで、番組タイトルは第一回目と同じ「檀原市今井町 古い民家の下で」となっていて、放送内容も第一回目の放送分(新日本紀行)を再放送した後に、約8分半ほど5月に取材した今井町を紹介するそうです。

富田勲氏の耳に残る印象的なテーマ音楽とともに、半世紀前の今井町を振り返りたいなあと思います。